

# モリト株式会社

東証1部 証券コード9837

## 2021年11月期 通期決算概要

2022年1月

**MORITO**

1. 2021年11月期業績
2. 2021年11月期事業の概況
3. 2022年11月期通期業績予想
4. 2022年度事業のトピックス
5. 株主還元策

## 2021年11月期 ハイライト

- ・新型コロナウイルスの影響で、百貨店・量販店の休業・在庫調整の影響、半導体不足による自動車メーカー減産・生産停止の影響が継続
- ・原材料の高騰、海外運送費の高騰が継続
- ・ベビー服・メディカルウェア・作業服関連のビジネスが好調に推移
- ・スケートボード・ヨガ・フィッシング・キャンプなど、スポーツ・レジャー関連商品の売上増加
- ・前年同期比、売上高+7%、営業利益+89%、当期純利益+199%

# 2021年11月期 通期業績サマリー

(単位：百万円)

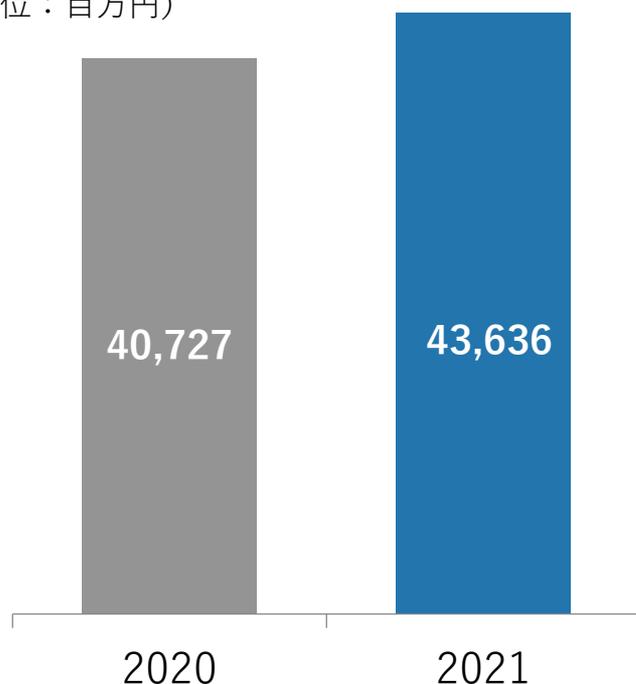
	2020	2021	増減額	増減率
売上高	40,727	43,636	+2,909	+7.1%
売上総利益	10,573	11,401	+828	+7.8%
売上総利益率	26.0%	26.1%		
経費	9,717	9,781	+64	+0.7%
経费率	23.9%	22.4%		
営業利益	856	1,619	+763	+89.1%
営業利益率	2.1%	3.7%		
経常利益	928	1,834	+906	+97.6%
経常利益率	2.3%	4.2%		
当期純利益	470	1,407	+937	+199.3%
当期純利益率	1.2%	3.2%		

# 2021年11月期 売上高

売上高：43,636百万円 前年同期比：+2,909百万円（+7.1%）

新型コロナウイルス、半導体不足の影響を受けつつも、国内外でアパレル事業が伸長、輸送事業も回復傾向

（単位：百万円）



**日本 30,229百万円**

前年同期比 +1,419百万円（+4.9%）

**アジア 8,054百万円**

前年同期比 +829百万円（+11.5%）

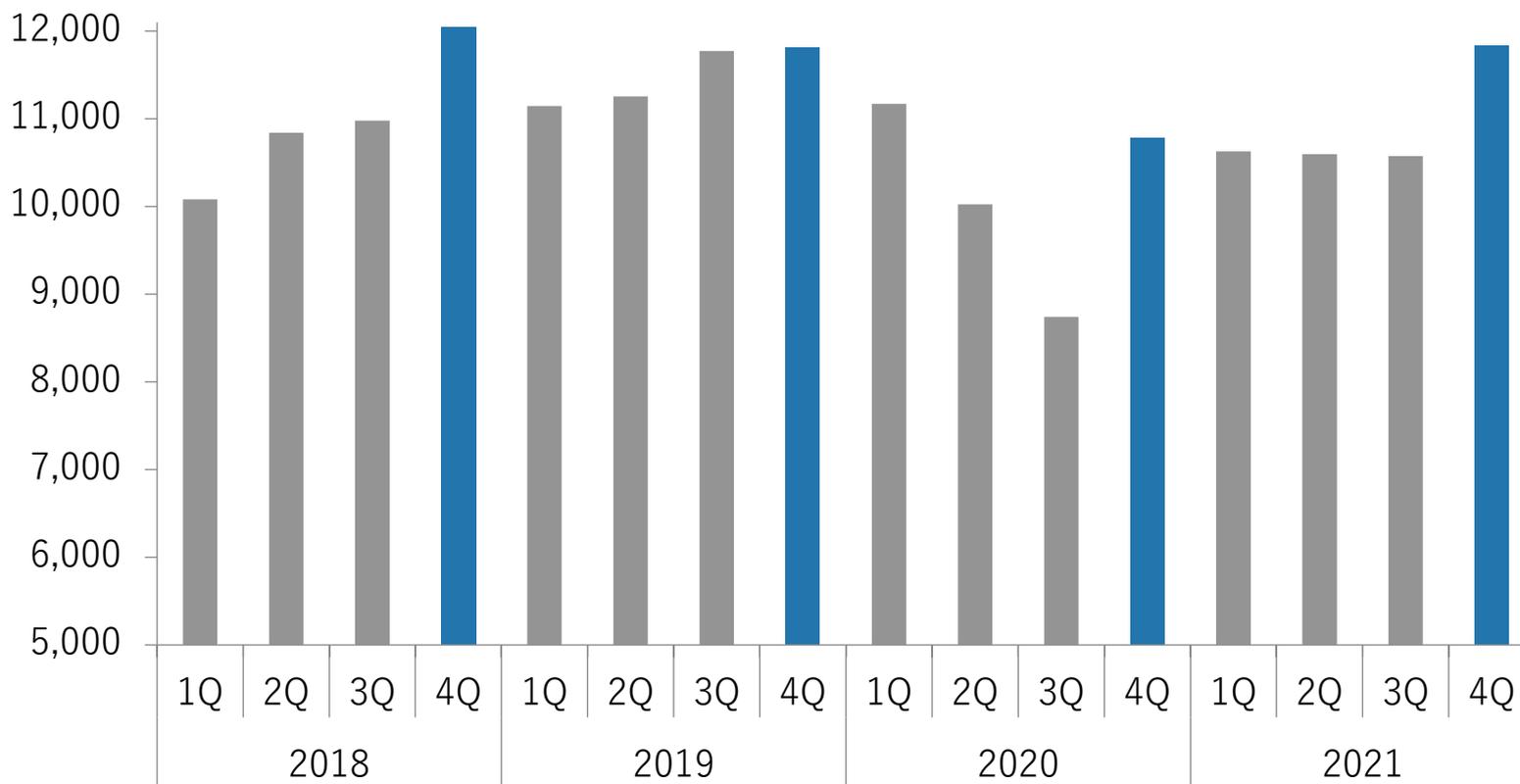
**欧米 5,353百万円**

前年同期比 +662百万円（+14.1%）

## 2021年11月期 四半期別売上高の推移

新型コロナウイルス・半導体不足の影響を受けたものの、  
2021年4Qの売上高は、新型コロナウイルス流行前の2019年4Qを上回る

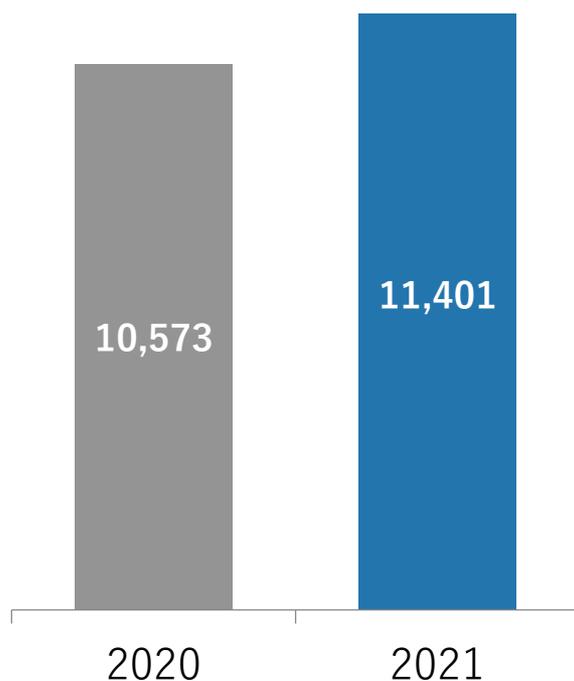
(単位：百万円)



# 2021年11月期 売上総利益

売上総利益：11,401百万円 前年同期比：+828百万円（+7.8%）

売上高増加・利益率改善により増加

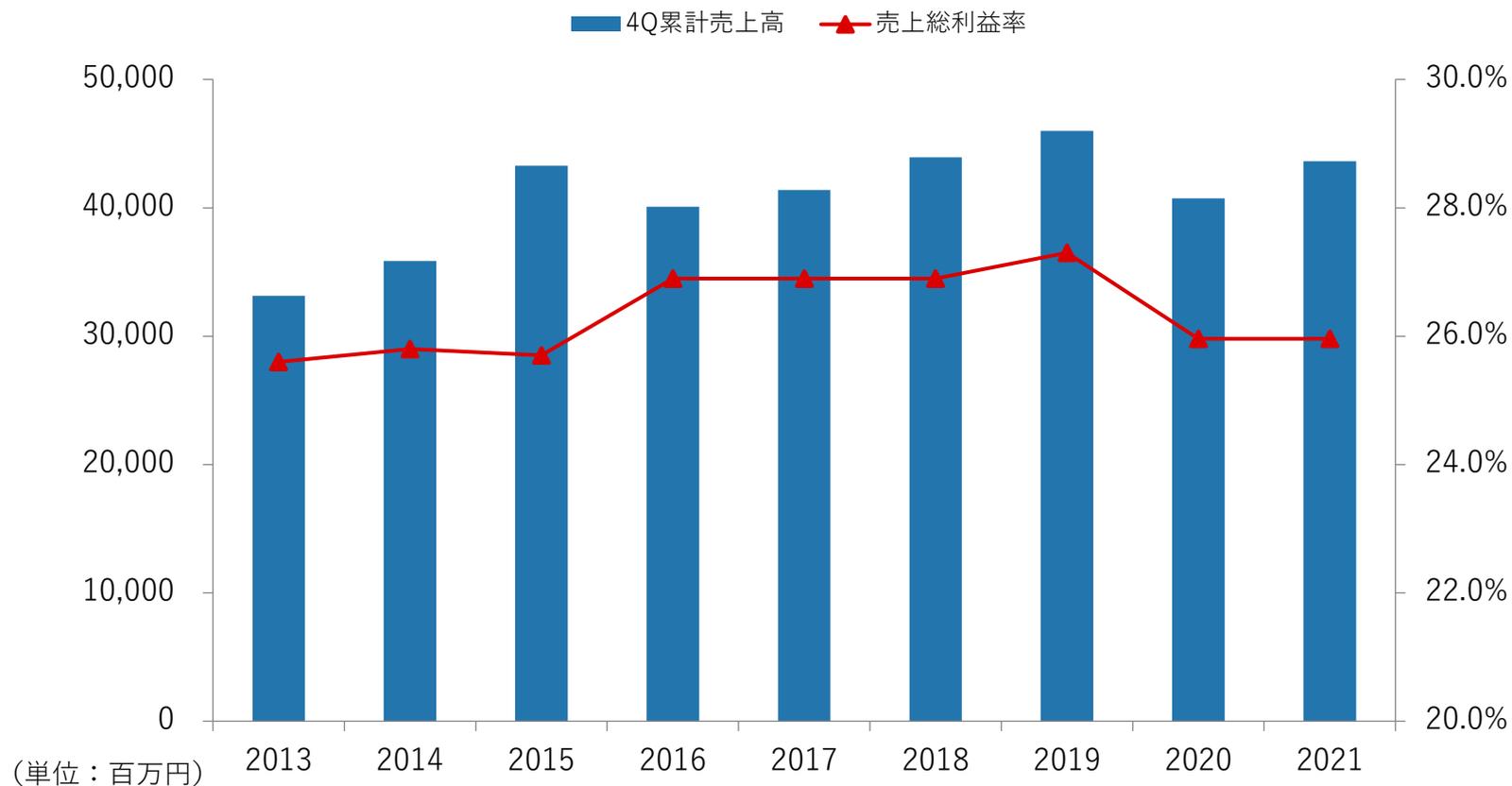


(単位：百万円)

	2020	2021	増減額	増減率
売上高	40,727	43,636	+2,909	+7.1%
売上総利益	10,573	11,401	+828	+7.8%
売上総利益率	26.0%	26.1%		
経費	9,717	9,781	+64	+0.7%
営業利益	856	1,619	+763	+89.1%
経常利益	928	1,834	+906	+97.6%
当期純利益	470	1,407	+937	+199.3%

# 2021年11月期 売上高・売上総利益率の推移

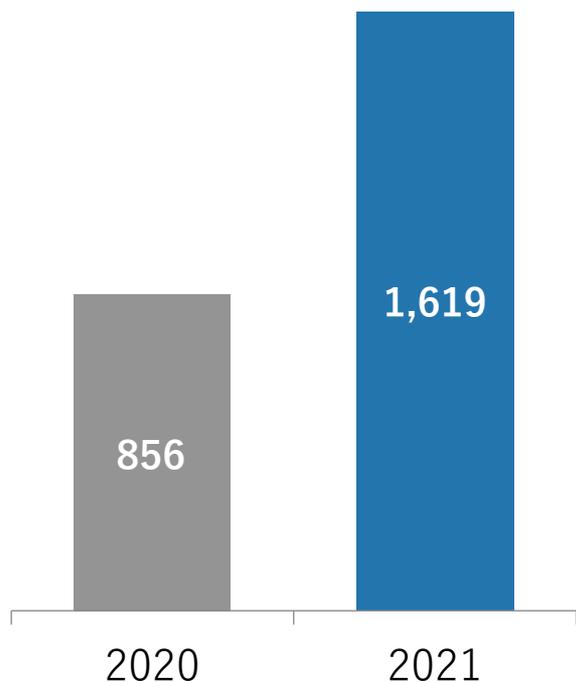
原材料価格が高騰しているものの、一定の売上総利益率を維持



# 2021年11月期 営業利益

営業利益：1,619百万円 前年同期比：+763百万円（+89.1%）

売上総利益増加、経費率の改善



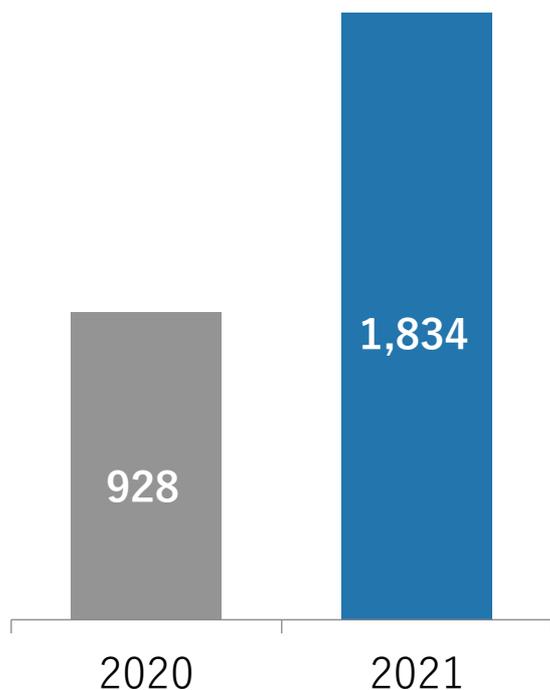
(単位：百万円)

	2020	2021	増減額	増減率
売上高	40,727	43,636	+2,909	+7.1%
売上総利益	10,573	11,401	+828	+7.8%
売上総利益率	26.0%	26.1%		
経費	9,717	9,781	+64	+0.7%
経費率	23.9%	22.4%		
営業利益	856	1,619	+763	+89.1%
営業利益率	2.1%	3.7%		
経常利益	928	1,834	+906	+97.6%
当期純利益	470	1,407	+937	+199.3%

# 2021年11月期 経常利益

経常利益：1,834百万円 前年同期比：+906百万円（+97.6%）

営業利益の増加、営業外収益増加、営業外費用減少



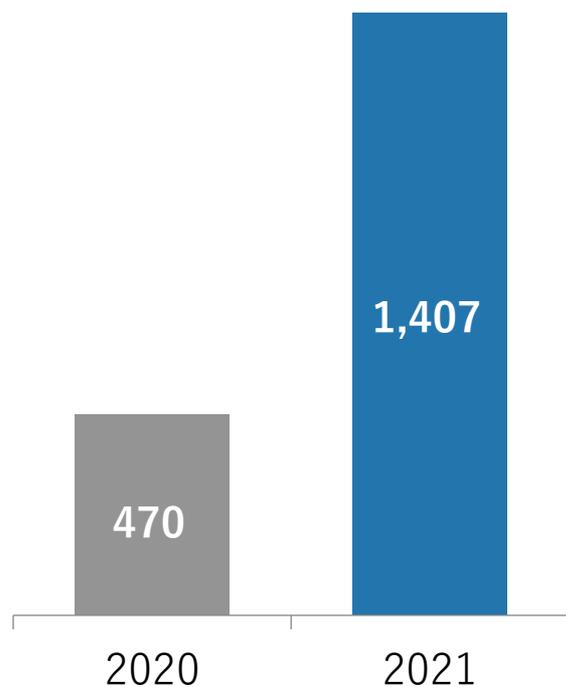
(単位：百万円)

	2020	2021	増減額	増減率
売上高	40,727	43,636	+2,909	+7.1%
売上総利益	10,573	11,401	+828	+7.8%
経費	9,717	9,781	+64	+0.7%
営業利益	856	1,619	+763	+89.1%
営業利益率	2.1%	3.7%		
経常利益	928	1,834	+906	+97.6%
経常利益率	2.3%	4.2%		
当期純利益	470	1,407	+937	+199.3%
当期純利益率	1.2%	3.2%		

# 2021年11月期 当期純利益

当期純利益：1,407百万円 前年同期比：+937百万円（+199.3%）

経常利益の増加、特別利益（投資有価証券売却益）378百万円計上



（単位：百万円）

	2020	2021	増減額	増減率
売上高	40,727	43,636	+2,909	+7.1%
売上総利益	10,573	11,401	+828	+7.8%
経費	9,717	9,781	+64	+0.7%
営業利益	856	1,619	+763	+89.1%
経常利益	928	1,834	+906	+97.6%
経常利益率	2.3%	4.2%		
当期純利益	470	1,407	+937	+199.3%
当期純利益率	1.2%	3.2%		

# 2021年11月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020	2021
<b>資産の部</b>		
流動資産	25,496	26,957 (1,461)
固定資産	18,201	18,980 (779)
繰延資産	1	0 (▲1)
資産合計	43,699	45,938 (2,239)

	2020	2021
<b>負債の部</b>		
流動負債	6,927	7,507 (580)
固定負債	4,756	4,515 (▲241)
負債合計	11,684	12,023 (339)
<b>純資産の部</b>		
株主資本	30,516	31,477 (961)
その他の 包括利益累計額	1,441	2,381 (940)
純資産合計	32,015	33,914 (1,899)
負債純資産 合計	43,699	45,938 (2,239)

自己資本比率 73.7 %  
(2020年4Q 73.1 %)

# 2021年11月期 連結キャッシュフロー計算書

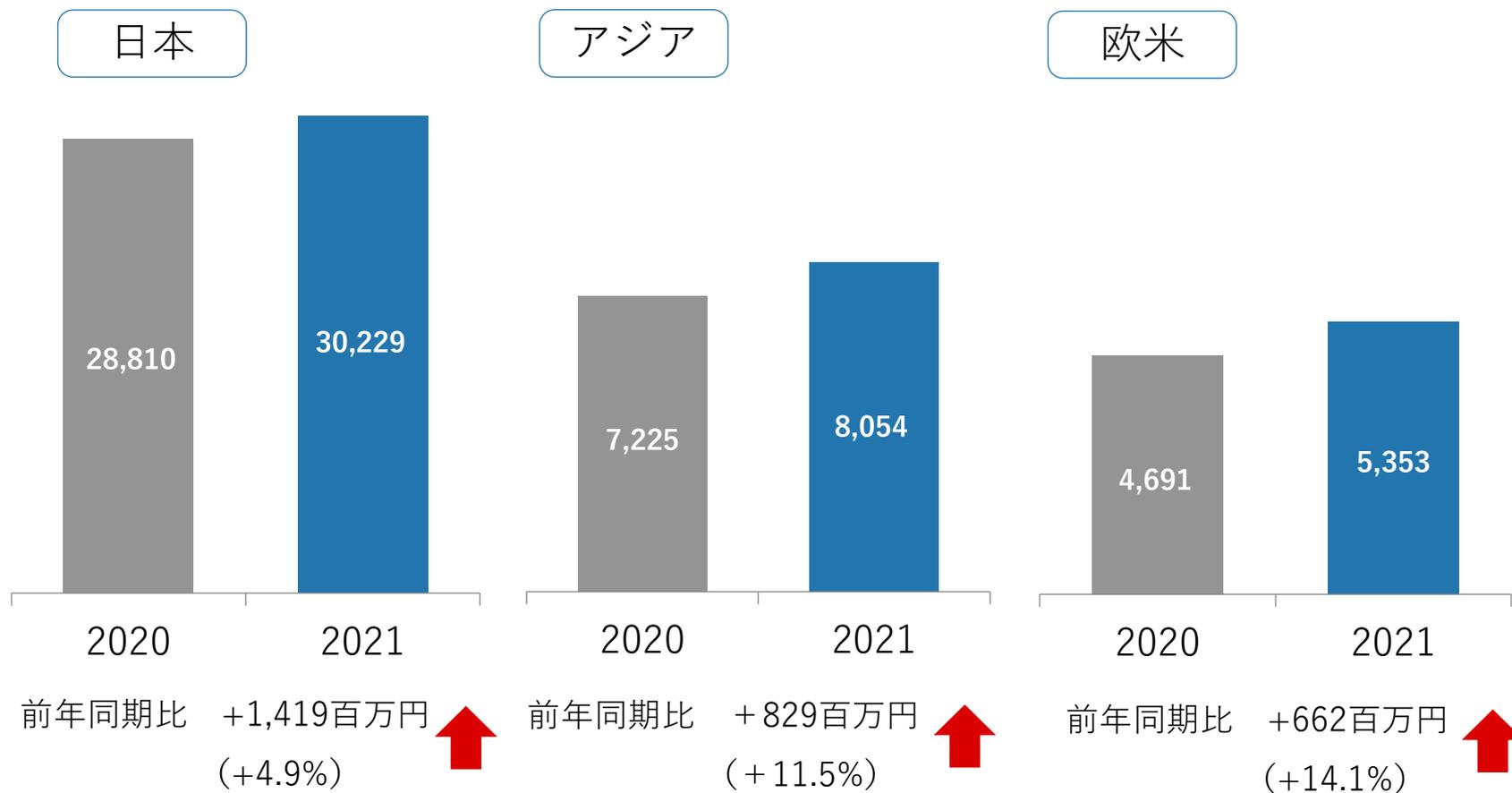
(単位：百万円)

	2020	2021
現金及び現金同等物期首残高	9,442	10,052
営業活動によるキャッシュフロー	2,462	2,644
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 16	▲ 401
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 1,878	▲ 1,380
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	106
現金及び現金同等物の増減額	576	968
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	32	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	-
現金及び現金同等物期末残高	10,052	11,020

1. 2021年11月期業績
2. 2021年11月期事業の概況
3. 2022年11月期通期業績予想
4. 2022年度事業のトピックス
5. 株主還元策

# 2021年11月期 地域別売上高（地域別詳細）

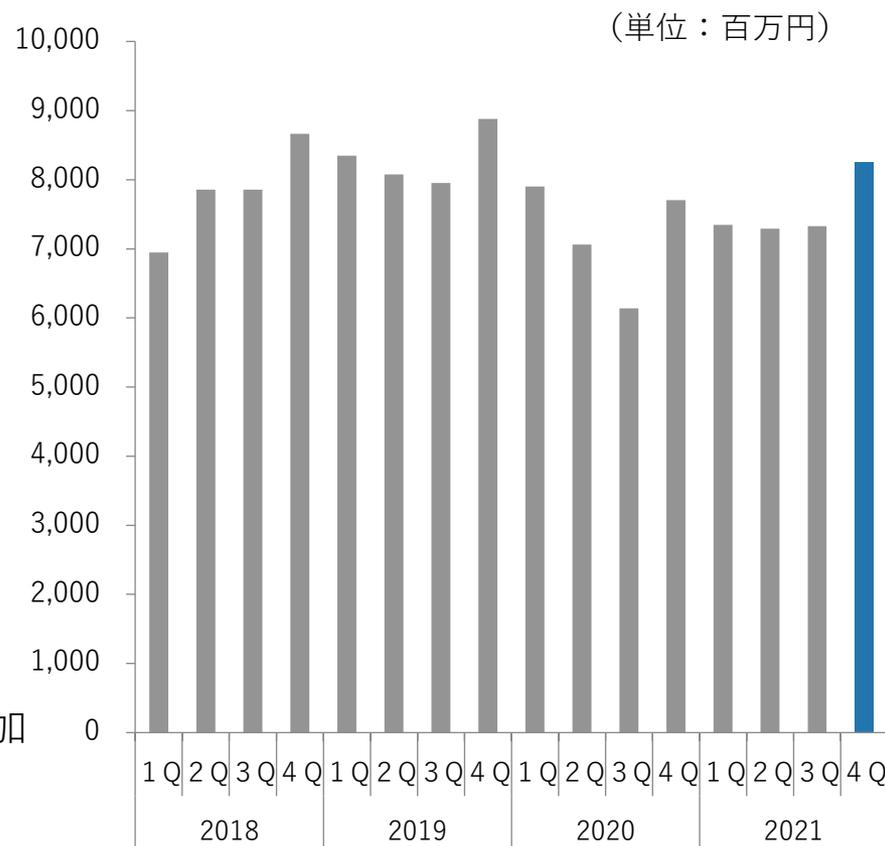
（単位：百万円）



# 2021年11月期 地域別売上高（日本）

新型コロナウイルス・半導体不足の影響が継続している一方、  
アパレル事業が回復傾向、スポーツ・レジャー関連事業も堅調に推移

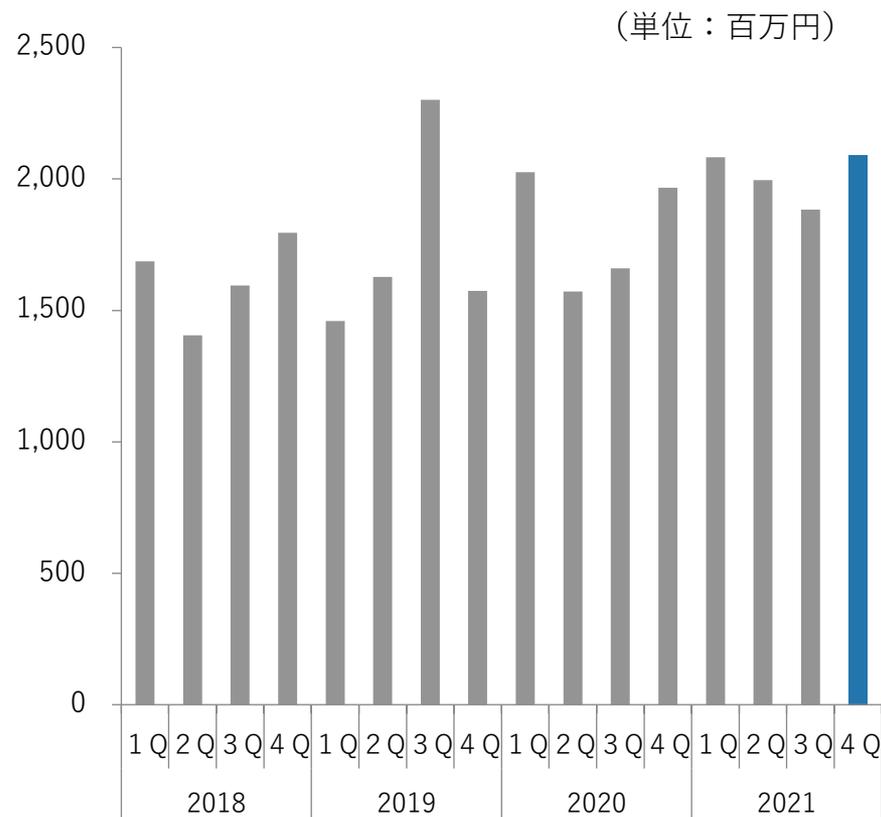
- ・ バッグ・靴向け付属品が減少
- ・ 作業服向け付属品が増加
- ・ スポーツウェア・レジャー関連商品向け付属品が増加
- ・ 自動車内装部品が増加
- ・ 均一価格小売店向け製品が増加
- ・ マウスパッド等PC関連商品が増加
- ・ サーフィン・スケートボード関連商品が増加



# 2021年11月期 地域別売上高（アジア）

中国・香港において、アパレル事業は新規受注獲得等により増加  
輸送事業はメーカー工場間の生産移管に伴う調整により減少

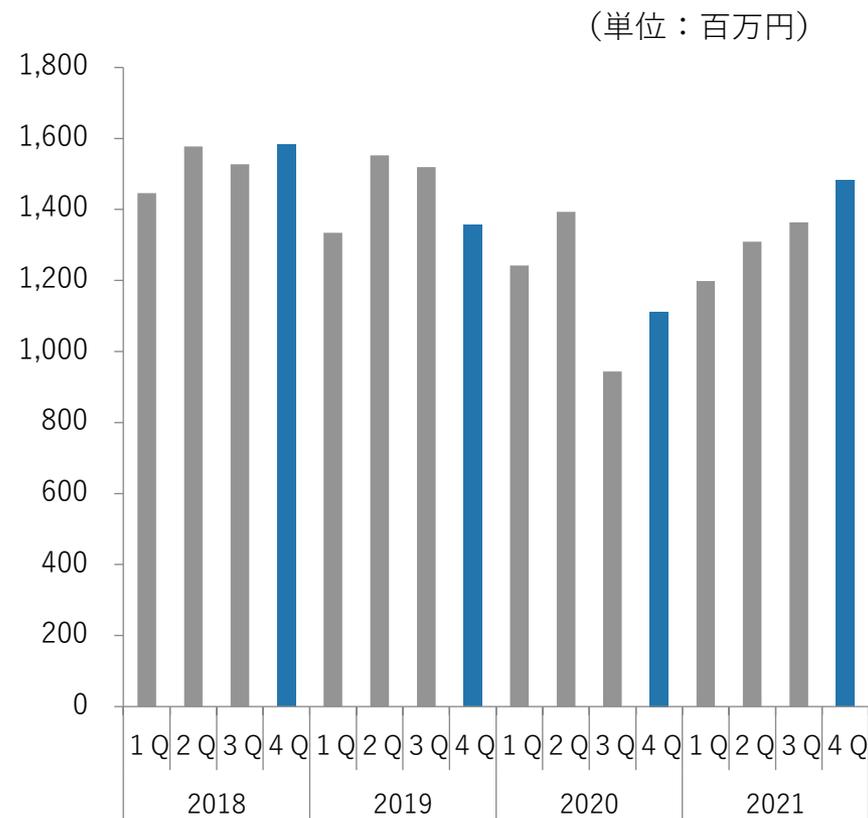
- ・ 中国での日系自動車メーカー向け自動車内装部品が減少
- ・ 中国・香港での北欧向け作業服関連付属品が増加
- ・ 中国・香港での欧米向けベビー服関連付属品、大手量販店向け付属品が増加



# 2021年11月期 地域別売上高（欧米）

作業服などを中心にアパレル事業が堅調に推移  
半導体不足の影響を受けつつも、回復傾向

- ・ 作業服向け付属品が増加
- ・ レジャー関連商品向け付属品が増加
- ・ 日系自動車メーカー向け 自動車内装部品が増加



# 2021年11月期 地域別売上高（四半期別）

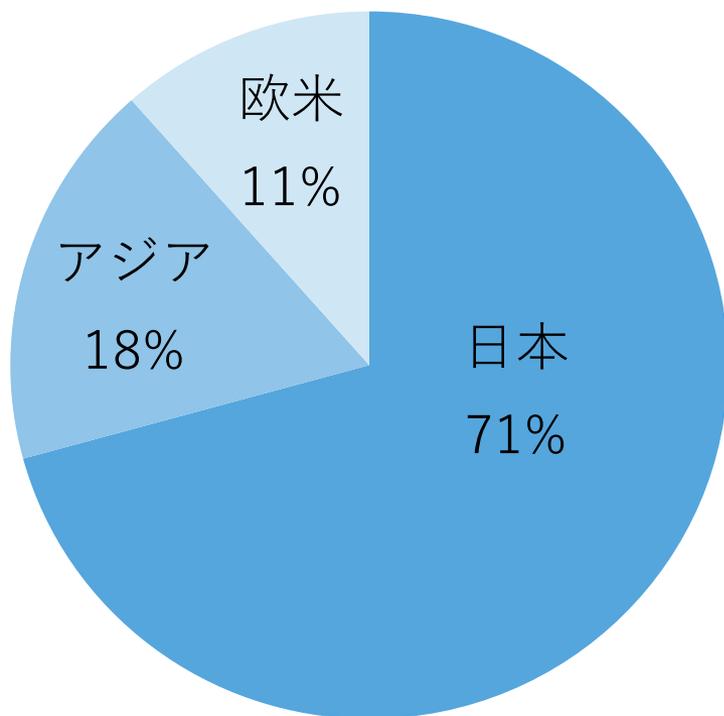
（単位：百万円）

2021年度 実績								
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	構成比	増減額	増減率
日本	7,347	7,291	7,329	8,262	30,229	69.3%	+1,419	+4.9%
アジア	2,083	1,996	1,884	2,091	8,054	18.5%	+829	+11.5%
欧米	1,198	1,309	1,364	1,482	5,353	12.3%	+662	+14.1%
合計	10,629	10,596	10,577	11,834	43,636	100.0%	+2,909	+7.1%

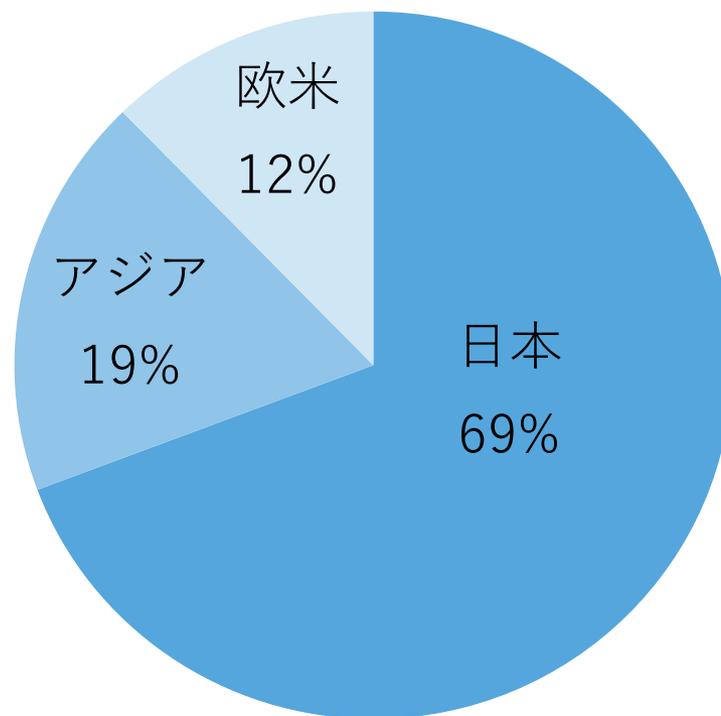
2020年度 実績								
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	構成比	増減額	増減率
日本	7,902	7,062	6,141	7,705	28,810	70.7%	-4,452	-13.4%
アジア	2,026	1,572	1,660	1,967	7,225	17.7%	+262	+3.8%
欧米	1,242	1,393	944	1,112	4,691	11.5%	-1,071	-18.6%
合計	11,171	10,027	8,744	10,785	40,727	100.0%	-5,260	-11.4%

# 2021年11月期 地域別 売上構成

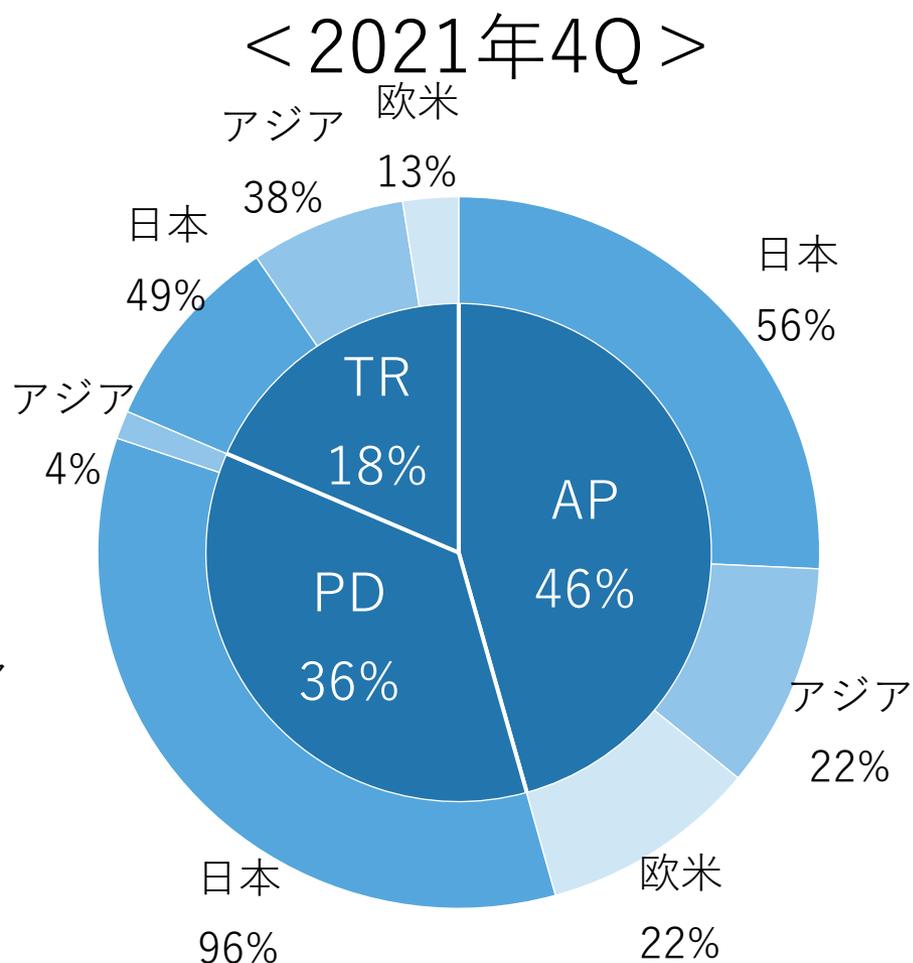
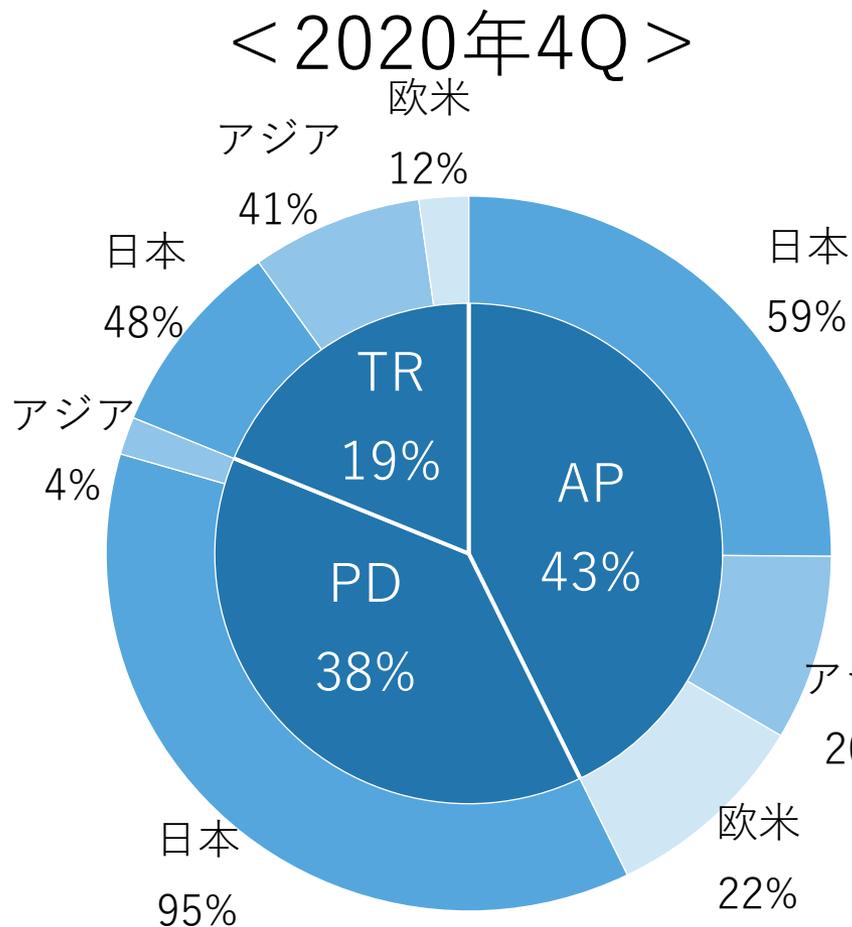
< 2020年4Q >



< 2021年4Q >



# 2021年11月期 地域別×事業別 売上構成



AP：アパレル PD：プロダクト TR:輸送機器

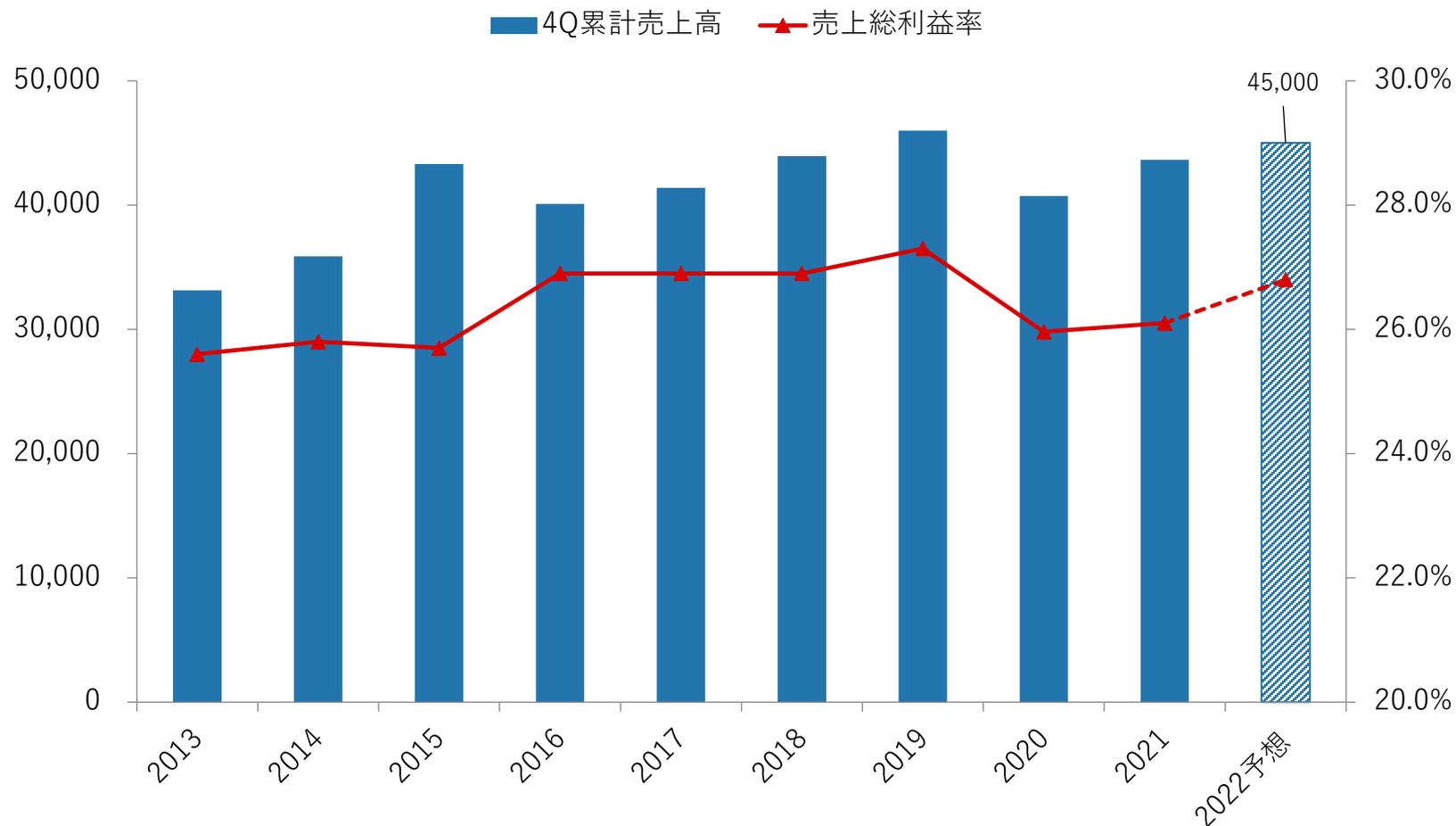
1. 2021年11月期業績
2. 2021年11月期事業の概況
3. 2022年11月期通期業績予想
4. 2022年度事業のトピックス
5. 株主還元策

## 2022年11月期 通期業績予想

	2021年11月期 実績	2022年11月期 業績予想	増減	前期比
売上高	43,636	45,000	+1,364	3.1%
営業利益	1,613	1,800	+187	11.6%
営業利益率	3.7%	4.0%		
経常利益	1,827	1,850	+23	1.3%
経常利益率	4.2%	4.1%		
当期純利益	1,400	1,450	+50	3.6%
当期純利益率	3.2%	3.2%		

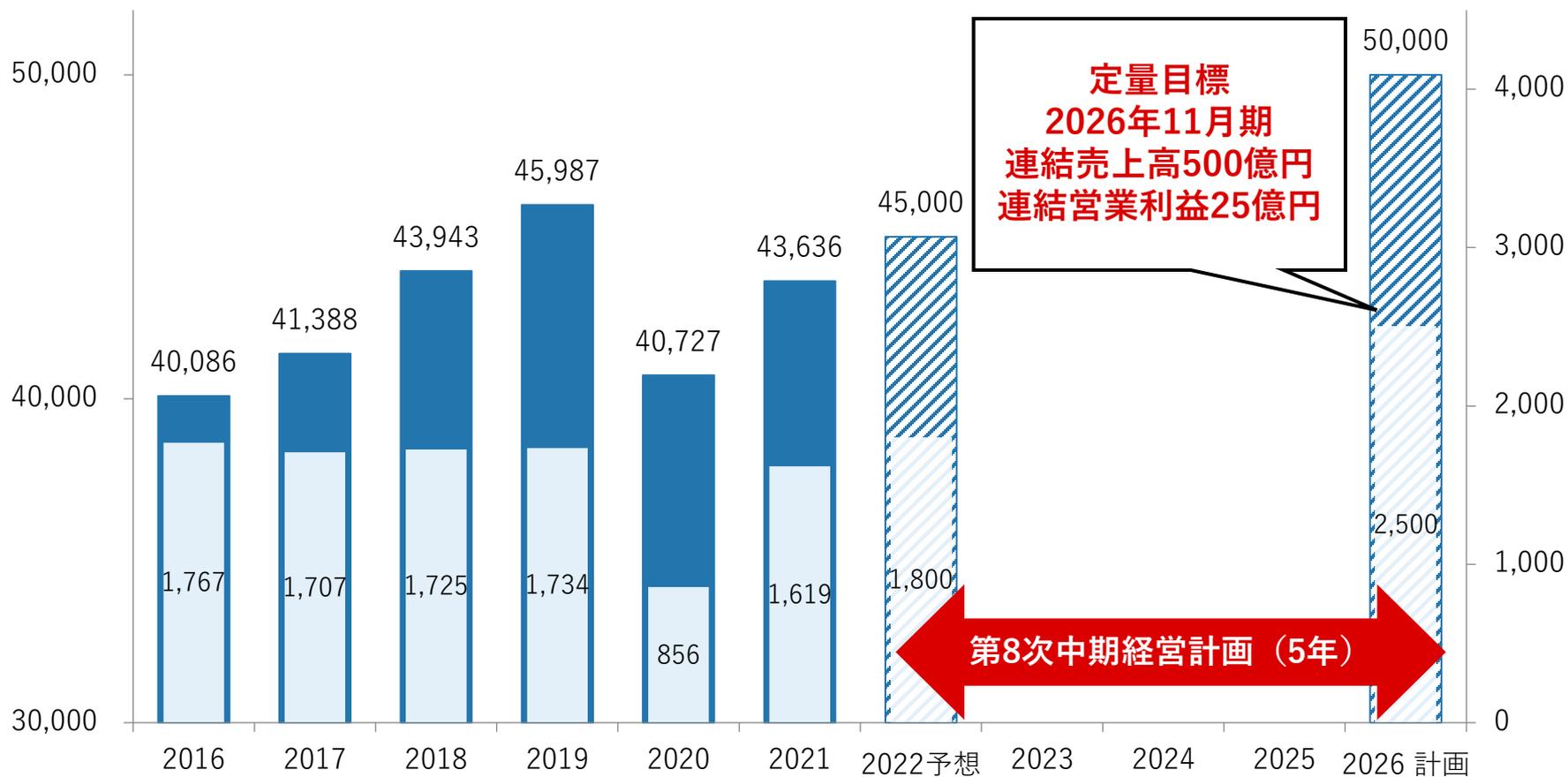
# 2022年11月期 売上高・売上総利益率の推移予想

受注は国内外で回復傾向、2021年は原材料価格高騰が売上総利益率に影響したものの、2022年は改善見込



# 第8次中期経営計画の開始

新型コロナウイルスの影響により、実施期間を見直した中期経営計画を、2022年11月期～2026年11月期の5年間で実施



1. 2021年11月期業績
2. 2021年11月期事業の概況
3. 2022年11月期通期業績予想
4. 2022年度事業のトピックス
5. 株主還元策

# 環境配慮型の商品開発等の取り組み「C.O.R.E.」

〈アパレル・プロダクト事業〉

廃漁網をリサイクルしたナイロン樹脂「リアミド®」を用いた樹脂パーツ、テープや生地等のアパレル向け資材の用途開発を推進  
「点・線・面」すべての視点からあらゆる業界へアプローチ

(廃漁網をリサイクルした素材を用いた資材の例)



# 環境配慮型の商品開発等の取り組み「C.O.R.E.」

〈アパレル・プロダクト事業〉

廃漁網をリサイクルした素材を用いたボタン、テープ、生地等のアパレル向け資材を使用し、兵庫県の地域ブランド「豊岡鞆®」と協業し鞆を開発、アップサイクルの取り組みを実施



[オンラインショップ  
はこちら](#)

地産地消の取り組みを目指し、  
兵庫県今子浦海岸での清掃活動を実施  
継続予定



# 環境配慮型の商品開発等の取り組み「C.O.R.E.」

〈アパレル・プロダクト事業〉

廃漁網をリサイクルした素材を用いた様々な資材、製品を開発  
東京ビックサイトで開催された

「第1回 サステナブル ファッション EXPO 秋」に出展、  
2022年10月も大規模に実施予定



# スケートボード・サーフィン関連商品が好調

〈プロダクト事業〉

東京オリンピックで注目を集めた、スケートボード・サーフィン  
関連商品が好調

(スケートボード関連 注目ブランド)

etnies®



BAKER



es®



DEATHWISH



Emérica®



SHAKE JUNT



# スケートボード・サーフィン関連商品が好調

(サーフィン関連 注目ブランド)

2021年度より、ウィンドサーフィン関連商品を扱う「NEILPRYDE」の取扱い開始、さらに世界の有名サーファーを抱えるブランド「CHANNEL ISLANDS」の輸入代理店となり、今後も売上を拡大予定



**NEILPRYDE**



# B to Cビジネスの展開 株式会社52DESIGN

## 〈アパレル事業〉

各地百貨店、セレクトショップにてPOP-UP STOREを開催継続

中国を中心としたアジアでの販売にも注力

今後、異業種との協業・新たな分野での商品展開も予定



阪急うめだ



ジェイアール京都伊勢丹



TATRAS CONCEPT STORE 日比谷店

### その他POP-UP STOREの状況（一部抜粋）

10～12月 海南島免税店

12月 大阪高島屋

ジェイアール名古屋タカシマヤ

# 均一価格小売店向け商品の取扱い拡大

〈プロダクト事業〉

均一価格小売店にて、巣ごもり需要によるマウスパッドなど  
PC関連商品の売上促進

さらに、新型コロナ対策としてマスク関連商品や、手芸・ハンドメ  
イド関連の商品の売上も継続拡大



# IR・個人投資家フェアへの参加

〈コーポレート〉

2021年度に引き続き、オンラインを活用したIR活動を強化。

(2021年度の実績)

5月 [株式会社イベントス主催 個人投資家セミナー](#)

9月 日経IR・個人投資家フェア 会社説明会

11月 株式会社イベントス主催  
[イベントスウェブ スペシャル対談〈前編〉](#)  
[イベントスウェブ スペシャル対談〈後編〉](#)

[みんなかぶ・株探へのトップインタビュー掲載](#)



個人投資家セミナーの様子



スペシャル対談の様子

# 積極的なM&Aの継続

〈コーポレート〉

企業価値向上、事業拡大を目的に、M&Aは今後も継続して実施予定

(M&Aの実施方針)

- ① ニッチトップであること
- ② 当社と関連する事業領域であること
- ③ 事業面で安定性が見込めること

# 連結子会社モリトジャパンの会社分割

〈コーポレート〉

モリトジャパン  
株式会社

※モリトジャパン株式会社および本分割により事業を承継する分割準備会社は、当社の完全子会社であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

↓  
(会社分割後)  
↓

モリトジャパン  
株式会社

パーツを活かした半製品、完成品などプロダクト事業に特化



モリトアパレル  
株式会社

服飾付属品など、アパレル・スポーツ関連事業に特化



モリトオートパーツ  
株式会社

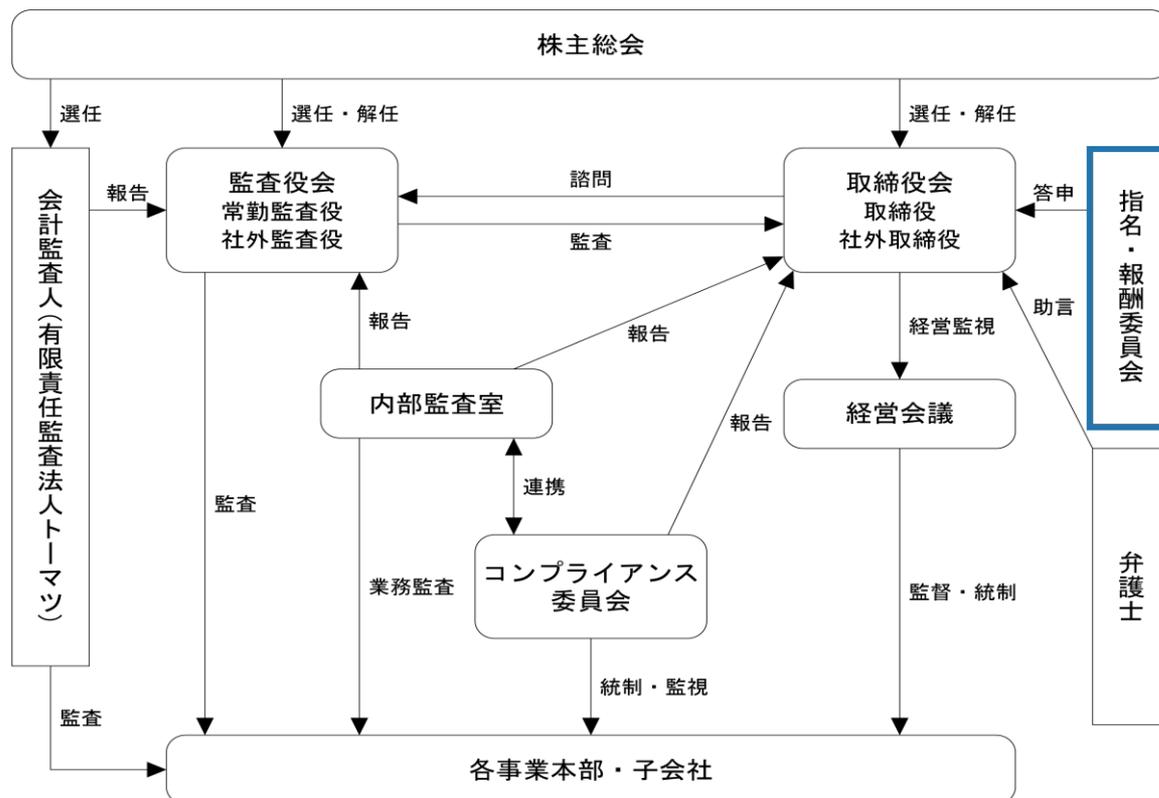
自動車内装部品など輸送機器事業に特化



# 指名・報酬委員会の設置

〈コーポレート〉

2021年12月取締役会の任意の諮問機関として、指名・報酬委員会を設置  
3名の取締役で構成し、委員の過半数を独立社外取締役、  
委員長は独立社外取締役の中から選定



1. 2021年11月期業績
2. 2021年11月期事業の概況
3. 通期計画の見直し
4. 2022年度事業のトピックス
5. 株主還元策

# 利益配分に関する基本方針

継続的配当の  
実現

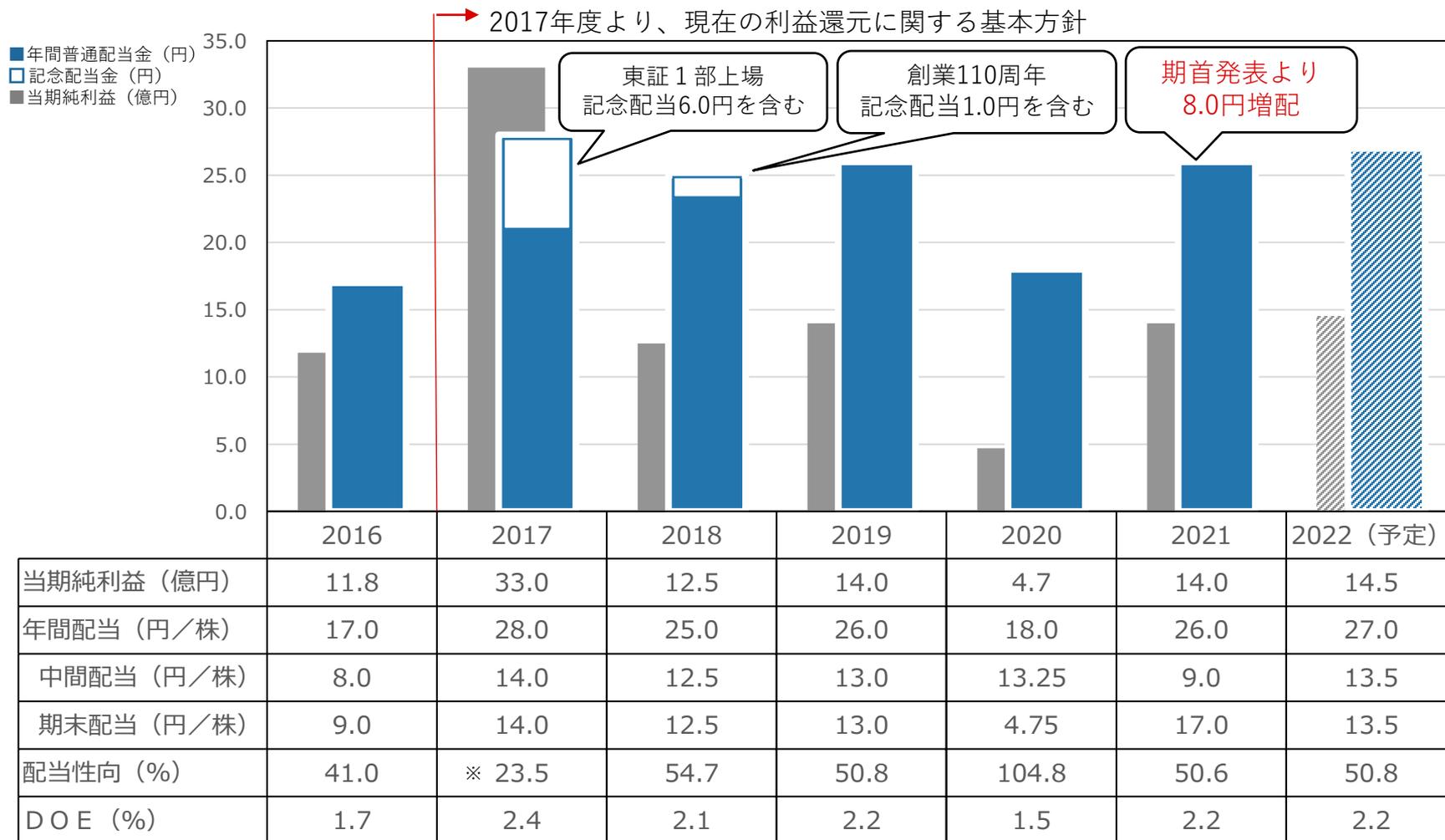
業績状況等により  
親会社株主に帰属する  
当期純利益に対する  
配当性向は  
50%以上を  
基準※

連結自己資本配当率  
DOE1.5%を  
維持

※特別な損益等の特殊要因により税引き後の親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度についてはその影響を考慮し配当額を決定いたします。

※2021年9月～2022年8月の期間で、90万株を上限に自己株式取得を実施しており、2022年8月には、80万株の消却も予定しております。今後も、株主還元の更なる充実を図っていく観点から、当社の収支状況や株価水準などを勘案しながら、弾力的な実施を継続してまいります。

# 配当金・配当性向・DOEの推移



※ 2017年11月期の配当性向に関して、表中では23.5%となっておりますが、記念配当を除いた普通配当22円と特別な損益等を除いた親会社株主に帰属する当期純利益を基準とすると配当性向は50%以上となります。

# 本資料のお取扱いについて

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

モリト株式会社

総務部 I R ・ 株式課

〒541-0054

大阪市中央区南本町4-2-4

TEL：06-6252-3551

FAX：06-6252-3853

E-mail：ir@morito.co.jp